

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時 平成30年5月28日(月) 10:50～12:20
 場 所 大田市立久屋小学校 理科室
 対 象 6年生児童 11名
 指導者 6年担任
 埋蔵文化財調査センター1名

1. 主 題 古代大田の歴史を学ぼう！ ～和同開珎づくりに挑戦！～

2. ねらい

○大田(久利・大屋)の歴史や遺跡の学習を通して、身近な地域の文化財や歴史学習への興味や関心を高めるとともに、ふるさとの愛着の気持ちを育てる。

○遺跡から出土した土器などの古代の道具に触れ、和同開珎作りを体験することで、和同開珎が作られた奈良時代の人々の生活の様子や技術等について考えることができるようにする。

3. 展 開

時間	学習活動	指導者の支援・配慮事項	分担
10:50 (5分)	今日の学習の流れを確認しよう	・講師及び埋蔵センターの仕事の紹介をする。 ・学習の内容やねらいを説明する。	担任
10:55 (40分) 説明 20分、 資料見 学20分	大田(久利・大屋)の歴史を学ぼう ・久屋小周辺の遺跡の分布 ・古代の人々が使った土器 ・貨幣の歴史について学ぶ	・久屋小周辺や大田市内の遺跡分布図を提示し、身近な場所に遺跡があること、縄文時代から様々な遺跡があったことを知る(20分)。 ・大田市内の遺跡出土品(奈良時代の須恵器や土師器)などを見たり触ったりしながら、古代人の生活を想像させる。 ・奈良時代の貨幣について画像を見ながら学ぶ	埋セン
(5分)	体験活動の準備		
11:40 (30分)	和同開珎づくりに挑戦しよう ・和同開珎作りの説明 ・和同開珎づくり体験	・作業は班で行う。 ・安全面に十分注意する(特に切り離し時)。 ・和同開珎について説明する。 ・和同開珎の作り方、古代の技術について理解できるようにする。	職員 担任
12:10 (10分)	学習のまとめをしよう	・感想発表をする。(時間があれば) ・アンケートに答える。	担任

*体験活動で準備するもの

(学校・児童) プロジェクター スクリーン パソコン(パワポ) 筆記用具 軍手 長机1 机の上の敷物 新聞紙 ブルーシート 写生用バケツ タオル

(埋文センター) プリント パワポデータ 土器 体験セット カセットコンロ 粘土板 鋳型 材料 ヤスリ ニッパ ー ピカール ビニール袋 和同開珎作り説明書 アンケート用紙 カメラ